

(令和5年分用)

贈与税の配偶者控除の特例チェックシート

住 所		TEL	—	—
		フリガナ 氏 名		

次の1の各要件に該当するかどうかチェックしてください。

チェック欄の左側のみに○がある場合には、原則としてこの特例を受けることができます。

1 特例適用要件のチェック (「はい」・「いいえ」のいずれかに○をしてください。)

	特 例 適 用 要 件	チェック欄	
①	贈与者(財産をあげた方)はあなた(財産をもらった方)の配偶者(夫又は妻)ですか。	は い	いいえ
②	婚姻の届出をした日から贈与を受けた日までの期間は20年以上ですか。	は い	いいえ
③	これまでに、この特例の適用を受けたことがありますか。	は い	
		いいえ	
④	【③で「はい」と回答した人のみ記入してください。】 前回、この特例の適用を受けたときの贈与者と今回の贈与者は同じですか。	いいえ	は い
⑤	贈与を受けた財産はあなたが住むための居住用の不動産(土地等・家屋)又は居住用の不動産を取得するための金銭ですか。	は い	いいえ
⑥	【贈与を受けた財産のうちに不動産がある人のみ記入してください。】 その不動産は、国内にある不動産ですか。	は い	いいえ
⑦	【贈与を受けた財産のうちに金銭がある人のみ記入してください。】 その金銭を令和6年3月15日までに国内にある居住用の不動産の取得に充てますか。	は い	いいえ
⑧	⑥又は⑦の不動産に現在居住していますか。又は令和6年3月15日までに居住する見込みですか。	は い	いいえ
⑨	今後も引き続き⑥又は⑦の不動産に居住する予定ですか。	は い	いいえ

2 添付書類のチェック (添付の有無を確認してください。)

	添 付 書 類	発行機関等	添付の有無	
①	あなたの戸籍謄本又は抄本 (居住用不動産等の贈与を受けた日から10日を経過した日以後に作成されたものに限ります。)	市区町村役場 (本籍地)	有	無
②	あなたの戸籍の附票の写し (居住用不動産等の贈与を受けた日から10日を経過した日以後に作成されたものに限ります。)	市区町村役場 (本籍地)	有	無
③	控除の対象となった居住用不動産に関する所有権移転後の登記事項証明書(注)や贈与契約書等、その居住用不動産を取得したことを証する書類	法務局など	有	無

(注) 裏面の明細書に取得した不動産に係る不動産番号等を記入することにより、取得した不動産に係る登記事項証明書の添付(提出)を省略することができます。

3 取得した不動産に係る不動産番号等

贈与税の配偶者控除の適用を受ける場合で、贈与税の申告書第1表に不動産番号を書ききれないとき、その取得した不動産に係る不動産番号等を記入することにより、その取得した不動産に係る登記事項証明書の添付を省略するときに使用します。

(注) 登記事項証明書の写しなど不動産番号等の記載のあるものを提出いただくことで、登記事項証明書の添付又は不動産番号等の記載を省略することができます。

	不動産 の種別	所 在 及 び 地 番 又 は 家 屋 番 号 (注1)												
		不 動 産 番 号 (注2)												
1	<input type="checkbox"/> 土地													
	<input type="checkbox"/> 建物													
2	<input type="checkbox"/> 土地													
	<input type="checkbox"/> 建物													
3	<input type="checkbox"/> 土地													
	<input type="checkbox"/> 建物													
4	<input type="checkbox"/> 土地													
	<input type="checkbox"/> 建物													
5	<input type="checkbox"/> 土地													
	<input type="checkbox"/> 建物													

(注) 1 地番・家屋番号は、住居表示番号(○番○号)とは異なりますので、注意してください。

2 不動産番号は、13桁の番号で、登記事項証明書(表題部の「不動産番号」欄)、登記完了証又は登記識別情報通知に記載されています。